

サルビア

花レシ^o

管理と楽しみ方

18

<サルビアの特徴>

- ブラジル原産。シソ科の多年草ですが、寒さに弱いので、実質の一年草として扱われます。
- 乾燥や暑さに強く、長期間咲き続けるので夏の花壇や寄せ植えに欠かせません。
- サルビアの仲間は、ハーブ類（セージ）や観賞用（ラベンダー）など、多くの種類が園芸に利用されています。

<楽しみ方のポイント>

- 良い苗の選び方…株が徒長せず、下葉があがっていない、花付きの良いもの。
- 植付け場所…日当たりが良く、排水の良い場所。
- 水やり…土が乾いたら十分に灌水します。過湿は根腐れの原因になるので注意！
- 開花後は…花はこまめに摘み取ります。枝は数枚の葉を残して大胆に切り込みます。新芽が出て、また勢いよく花を咲かせます。
- 施肥…それほど必要無いですが、2ヶ月に1回、1株あたり1つまみ程度緩効性肥料を追肥してやると丈夫な株に育ちます。
- その他…実質1年草ですので、花が終われば引き上げます。

<得する豆知識>

- サルビア（和名：緋衣草）は、日本へは明治中期に導入され、以来日本人に愛されています。俳句の世界では「夏の季語」として使われるほどで、夏花壇の王様です。
- サルビアの仲間のセージは「薬用サルビア」とも呼ばれ、肉料理に利用されますが、昔は風邪の治療薬として重要だったそうです。「サルビア」の語源は「無病息災」を意味するラテン語に由来しているのです

